



キャンパス・モニュメントめぐり



幸町キャンパス



県道33号



大平正芳 (おおひら まさよし) 銅像

経済学部の前身である高松高等商業学校の卒業生。1952(昭和27)年、自由党(自由民主党の前身)公認で衆議院議員に立候補し当選。大蔵大臣(現・財務大臣)や外務大臣などを歴任し、1978(昭和53)年に第68-69代内閣総理大臣に就任しました。法学部の創設には、氏の存在が大きかったです。

1910(明治43)年、三豊郡和田村(現・観音寺市)生まれ。



三土文相就任記念碑

教育学部の前身である香川県尋常師範学校を卒業した三土忠造(みつち ちゅうぞう)は、1908(明治41)年の総選挙で初当選を果たします。この記念碑は、1927(昭和2)年成立の田中義一内閣で文部大臣に就任したことを記念するために建てられました。

1871(明治4)年、大内郡水主村(現・東かがわ市)生まれ。1949(昭和24)年没。

隈本繁吉 (くまもと しげきち) 銅像

経済学部の前身である高松高等商業学校の初代校長(在任:大正12年12月-昭和2年8月)。台湾総督府台北師範学校(現・台北市立教育大学)、同高等商業学校(現・台湾大学)等の校長を経て高松に赴任。のちに、大阪高等学校(現・大阪大学)および第六高等学校(現・岡山大学)の校長を務めました。経済学部・法学部の同窓会組織「又信会」は、氏が唐代の書『臣軌』に基づき命名したものです。

1873(明治6)年、福岡県八女郡(現・八女市)生まれ。1952(昭和27)年没。



香川大学には
様々なモニュメントが
あります。
マップ片手にキャンパス
を歩いてみよう！